



体験版 セットアップマニュアル

目次

01 インストールの前に

- 01-01 [体験版を導入する手順](#)..... 004
- 01-02 [推奨動作環境](#) 004
- 01-03 [注意事項](#) 005

02 IJ アカウントの作成

- 02-01 [IJ アカウントの登録・ログイン](#) 006

03 体験版ライセンスの発行

- 03-01 [体験版ライセンスの発行](#) 008
- 03-02 [発行したライセンスの確認](#) 009

04 IJCAD のインストール

- 04-01 [IJCAD のダウンロード](#)..... 010
- 04-02 [IJCAD のインストール](#)011

05**IJCAD の起動**

05-01	ログインとライセンス認証	015
-------	------------------------------	-----

06**オフライン環境での使用方法**

06-01	ライセンスの貸し出しについて	018
06-02	IJ アカウントのログアウト(アカウントの認証解除)	019
06-03	ライセンスの貸し出しと認可	020
06-04	オフラインでライセンス認証	023
06-05	ライセンスの手動返却	024

07**IJCAD のアンインストール**

07-01	IJCAD のアンインストール	028
-------	---------------------------------	-----

08**マイアカウント**

08-01	アカウント情報の変更	031
08-02	ログイン方法の追加	032

改訂履歴

2026年2月2日 体験版セットアップマニュアル 初版発行
2026年3月2日 体験版セットアップマニュアル 第二版発行
2026年4月1日 体験版セットアップマニュアル 第三版発行

01 インストールの前に

01-01 体験版を導入する手順



01-02 推奨動作環境

本製品をご使用いただくためには、以下の動作環境が必要です。

なお、動作環境は予告なく変更される場合がございます。最新情報は、IJCAD ヘルプセンター (<https://support.ijcad.jp/hc/ja>)にてご確認ください。

CPU	最低動作環境 Core i 5 推奨動作環境 Core i 7 以上
RAM	最低動作環境 8GB 推奨動作環境 16GB 以上 ※図面データの容量によってはより高い RAM 環境が必要になる場合があります。
HDD(SSD)	PF:1.82GB 以上 Civil:1.37GB 以上 Mechanical:2.01GB 以上 Electrical:850MB 以上 Arch/ Arch+:1.0GB 以上
対応 OS	Windows 11 バージョン 24H2
ディスプレイ カード	推奨動作環境 2GB GPU (Intel(R) HD Graphics 4000 などのオンボードグラフィックでの動作実績もあり)

その他	.NET 8(※)
	[DVD からインストールを行う場合のみ]
	DVD-ROMドライブ
	[VBA を使用するユーザーのみ]
	Microsoft Visual C++ 2010 再頒布可能パッケージ(※)

- ※ 1 .NET 8 について
お使いの PC に .NET 8 がインストールされていない場合、IJCAD 2026 のインストールとともに .NET 8 もインストールされます。
- ※ Microsoft Visual C++ 2010 再頒布可能パッケージについて
お使いのパソコンに「Microsoft Visual C++ 2010 x64 Redistributable」がインストールされていない場合は、ご自身で Microsoft の WEB サイトよりインストールを行って頂く様お願いいたします。

01-03 注意事項

- 体験版ライセンスは、1 アカウントにつき各製品 1 回まで発行できます。
- 体験版ライセンスは、ライセンスの発行より 14 日間ご利用いただけます。
- 体験版ライセンスは、1つの端末につき1回まで利用できます。いかなる場合も同一製品の体験版ライセンスを複数回認証する事はできません。(別アカウントで発行した体験版ライセンスも使用できません。)
- IJCAD LT、STD、PRO の体験版は、製品共通の体験版ライセンスで認証します。LT、STD、PRO、いずれかの体験版ライセンスを発行することで、全ての体験版を14日間ご利用いただけます。複数のグレードを試したい場合は、並行してお試ください。
- Civil、Mechanical、Mechanical+、Electrical(LT、PRO)、Arch(+)の体験版は、製品固有の体験版ライセンスで認証します。それぞれの体験版ライセンス発行日より 14 日間ご利用いただけます。
- インストール時、同時に「B-rite Runtime 3」という名称のアプリケーションもインストールされます。B-rite Runtime 3 は、製品を起動する為に必要なアプリケーションですので、削除しないようお願い致します。



◀ B-rite Runtime 3 製品アイコン

02

IJ アカウントの作成

02-01 IJ アカウントの登録・ログイン

IJ アカウントは、以下の3つのサイトと共通のアカウントです。

既に以下のサイトでアカウントをお持ちの場合、IJ アカウントへの新規登録は不要です。

お手持ちのアカウントを使用して IJ アカウントへログインをすることができます。

◇ IJCAD.jp (<https://www.ijcad.jp/>)

◇ CAD データ変換サービス【DARE】(<https://www.caddare.com/>)

1. IJStore へアクセス

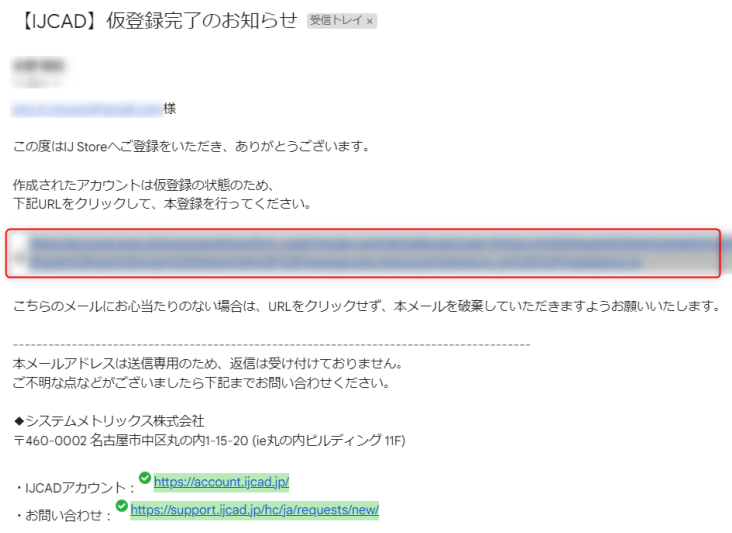
IJ アカウントの登録やログインを行うために、IJStore(<https://manage.ijcad.jp/>)へアクセスします。

2. 新規登録

メールアドレス、パスワードを入力し、[新規登録]ボタンをクリックします。

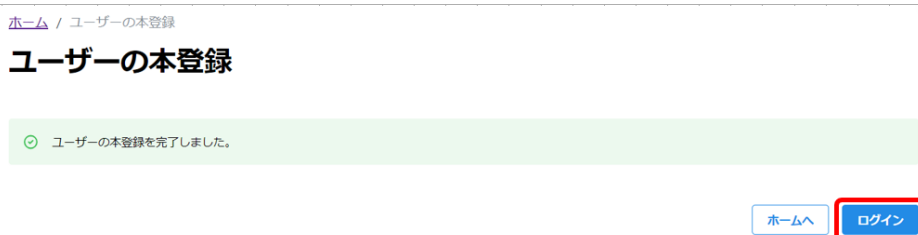
3. 登録メールアドレスの確認

登録したアドレスに「【IJCAD】仮登録完了のお知らせ」というタイトルのメールが届きます。
メール内のリンクをクリックしてください。

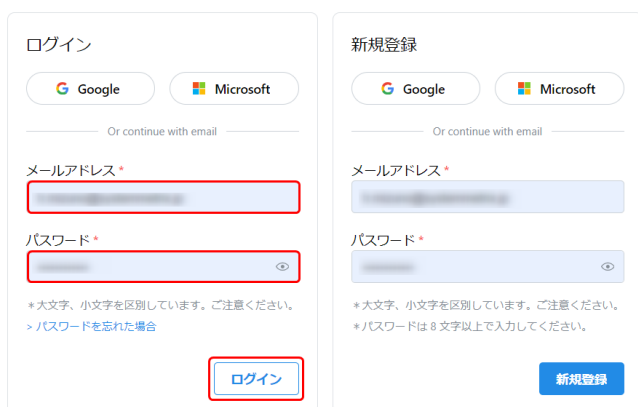


4. 初回ログイン

「ユーザーの本登録」というメッセージが開きますので、[ログイン]ボタンをクリックします。



手順 2. で設定したメールアドレスとパスワードを入力し、[ログイン]をクリックして下さい。



5. 本登録の完了

マイページが表示され、IJCAD アカウントの登録の完了です。

以上で、IJStore(<https://manage.ijcad.jp/>)が利用可能となります。

03

体験版ライセンスの発行

03-01 体験版ライセンスの発行

1. IJStore にログイン

登録したメールアドレスとパスワードで、IJStore(<https://manage.ijcad.jp/>)へログインします。

2. 体験版ライセンスの発行ページを開く

サイドメニュー内の「体験版ライセンスの発行」をクリックします。

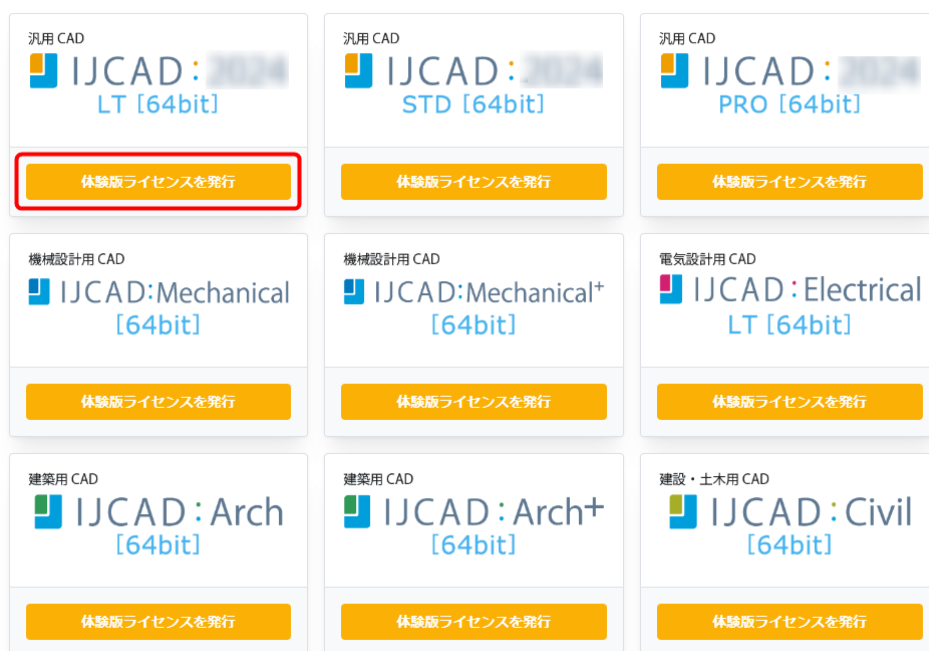


3. 体験版ライセンスの発行

「体験版ライセンスを発行」ボタンをクリックします。

※ 体験版ライセンスは、ライセンスを発行した時点から 14 日間有効です。

※ IJCAD Electrical Proの体験版をご希望の方は、別途お問い合わせください。



4. 体験版ライセンスの発行と製品のダウンロード

体験版ライセンスの発行が完了すると、ブラウザ上に「リクエスト成功」の通知が表示されます。



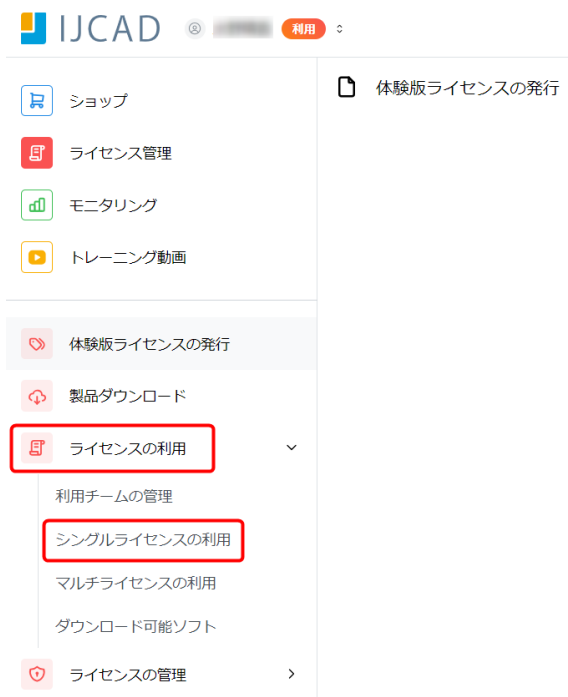
また、ライセンスの発行と同時に IJCAD インストーラーのダウンロードが始まります。分かりやすい場所へ保存をしてください。

なお、ポップアップを禁止している場合など、ブラウザの設定によっては製品のダウンロードが開始されないこともございます。

03-02 発行したライセンスの確認

1. シングルライセンスの利用ページを開く

サイドメニュー内の【ライセンスの利用】 > 【シングルライセンスの利用】をクリックします。



2. 発行したライセンスの確認

シリアルキーが「利用可能」となっていたら、体験版ライセンスの発行は完了です。

残り本数	残り日数	有効期間	シリアルキー
1 / 1 本	14 日		-
IJCAD 体験版 体験版 ソフトウェア・サブスクリプション			<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;"> ✔ 利用可能 </div>

04

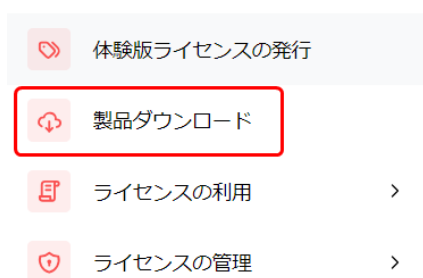
IJCAD のインストール

04-01 IJCAD のダウンロード

「03-01 体験版ライセンスの発行」でライセンスの発行時に IJCAD のインストーラーをダウンロード出来なかった場合は、下記の手順でダウンロードします。

1. 製品ダウンロードページを開く

サイドメニュー内の「製品ダウンロード」をクリックします。



2. インストーラーのダウンロード

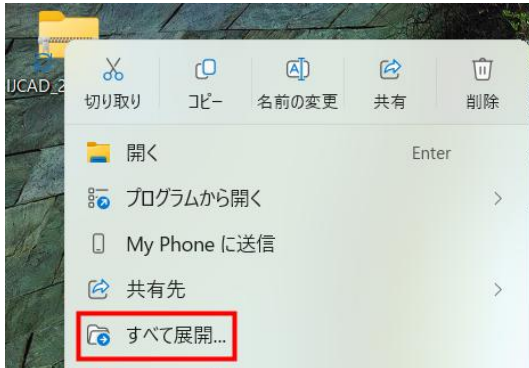
「ダウンロード」ボタンをクリックします。



04-02 IJCAD のインストール

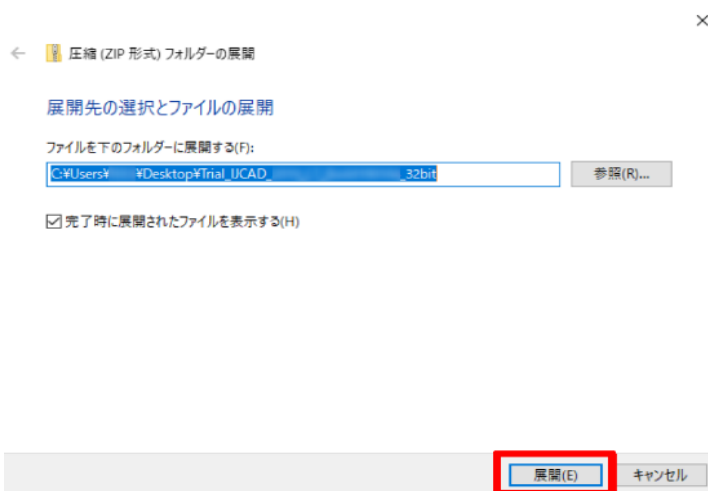
1. インストーラーを展開(解凍)

ダウンロードした IJCAD のインストーラーを右クリックし、[すべて展開]をクリックします。
インストーラーは、圧縮状態のファイルです。必ず展開(解凍)を行ってください。

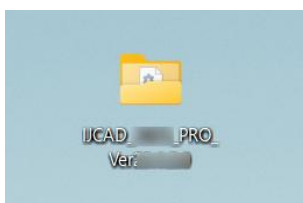


2. 展開先の選択

「展開的の選択とファイルの展開」ダイアログが表示されます。
展開先を変更する必要はございません。そのまま、[展開]をクリックします。

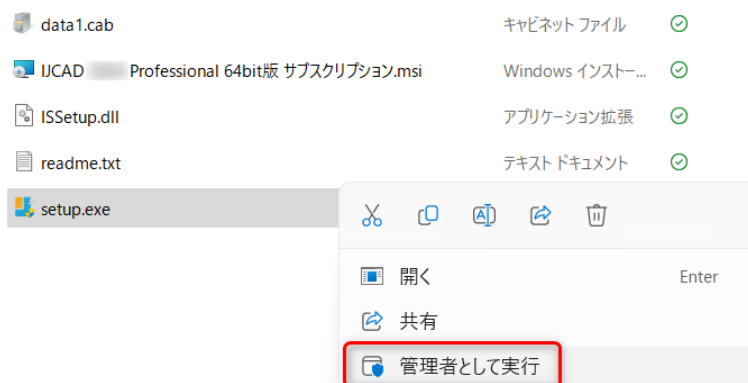


展開(解凍)が完了すると、インストーラー名に基づいたフォルダが作成されます。



3. セットアップの実行

展開(解凍)で作成されたフォルダを開き、フォルダ内の[setup.exe]を右クリックしてショートカットメニューを表示します。
メニューから[管理者として実行]を探し、クリックします。



「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示される場合があります。
「はい」をクリックすると、インストーラーが起動します。

4. インストーラーの起動

インストーラーが起動したら、[次へ]をクリックします。



5. 使用許諾契約、及びメンテナンス・サービス規約、サポートポリシーの確認

IJCAD ソフトウェア使用許諾契約書、及びメンテナンス・サービス規約、サポートポリシー(リンク先)をご確認ください。

ご同意いただける場合は 2 点のチェックボックスにチェックをつけて[次へ]をクリックします。



6. インストール先の選択

そのまま[次へ]をクリックします。デフォルトの設定で構いません。
[参照]より、インストール先のフォルダを選択することも可能です。



7. インストール

インストールが開始されます。



8. インストールの完了

[終了]をクリックすると終了し、[開始]をクリックすると IJCAD が起動します。



インストールが完了すると、デスクトップやスタートメニューに 本製品のアイコンが追加されます



※ 同時に IJCAD のライセンスを認証する為のアプリ、「B-rite Runtime 3」も追加されます。
IJCAD を起動する為に必要なアプリケーションですので、削除しないようお願い致します。



05

IJCAD の起動

05-01 ログインとライセンス認証

1. IJCAD の初回起動

デスクトップ上の IJCAD アイコンをダブルクリックし、IJCAD を起動します。



- ※ 基本はインストールユーザーと同じユーザーにて利用頂くことが前提ですが、やむを得ずインストールユーザーと異なるユーザーで利用される際には、以下の記事をご参照下さい。

[インストールユーザーと異なるユーザーで利用する場合の注意点](#)

2. ログインの準備

IJCAD を起動すると、初めに認証画面が表示されます。

[ログイン]ボタンをクリックし、ログイン画面を表示します。

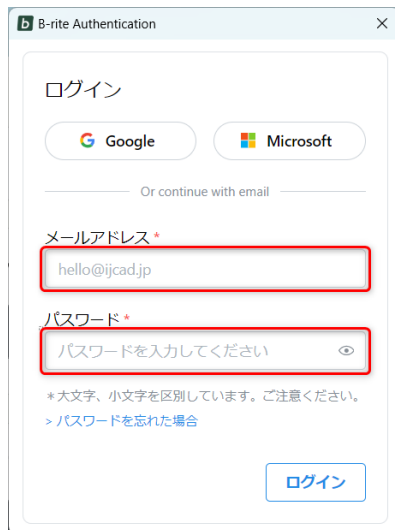


- ※ 「ブラウザを使用する」にチェックを入れていただく事で、通常使用しているブラウザを経由してログインが行われます。

3. IJ アカウントへログイン

体験版ライセンスを発行した IJ アカウントへのログインが必要です。

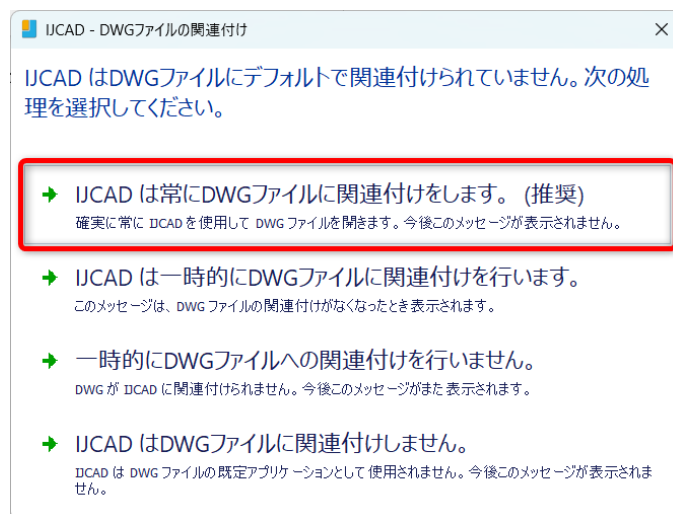
「[02-01 IJ アカウントの登録・ログイン](#)」で登録したメールアドレスとパスワードを入力後、[ログイン]をクリックします。



ログインしたアカウントで体験版ライセンスの認証が行えると、IJCAD が起動します。

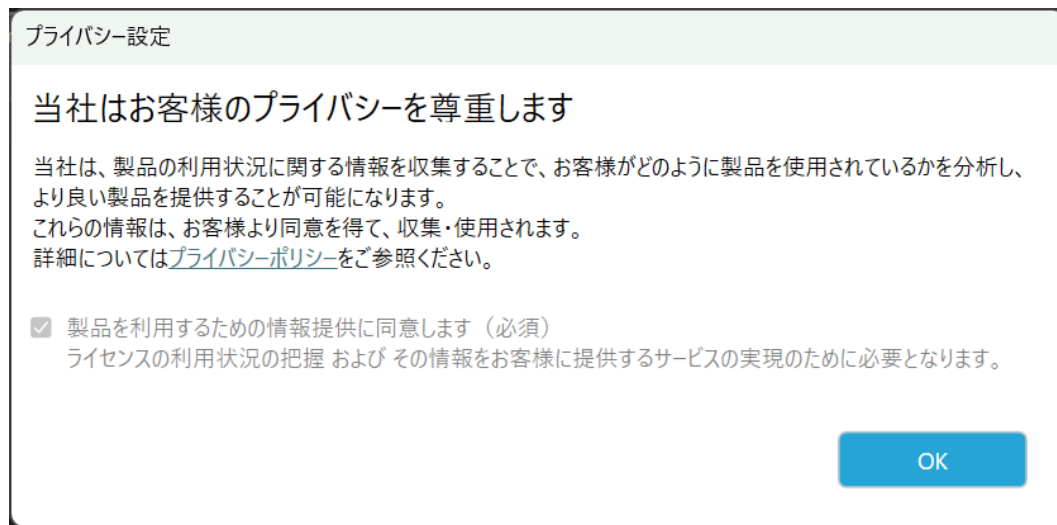
4. ファイルの関連付けを設定

初回起動時は、DWG への関連付けについて以下の設定画面が表示されます。必要に応じて選択します。推奨設定の「IJCAD は常に DWG ファイルに関連付けをします」を選択すると、DWG は常に IJCAD へ関連付けられます。以降は、DWG ファイルをダブルクリックすると、IJCAD が開きます。



5. プライバシー設定

初回起動時は、プライバシー設定を行うダイアログが表示されます。下記のダイアログが表示されます。



必須項目の設定値は「オン」で固定(変更不可)です。

[OK]ボタンをクリックするとダイアログが終了し、以後の製品起動時には表示されません。

取得する個人情報と利用目的の詳細につきましては、下記 WEB ページに記載いたしております。

<https://www.ijcad.jp/privacy/>

6. IJCAD の起動

以上で、IJCADの起動が完了しました。

06

オフライン環境での使用方法

「ライセンスの貸し出し」機能をご利用頂くと、オフライン環境でも使用可能です。

06-01 ライセンスの貸し出しについて

体験版の IJCAD は、「ライセンスの貸し出し」機能を使ってライセンスを認証することでオフライン環境でも IJCAD を利用することが出来ます。

体験版の IJCAD は通常、ネットワーク回線を通してオンラインでのライセンスの認証を行っています。そのため、そのままではオフライン環境で利用することが出来ません。オフラインで利用する場合は、必ず「ライセンスの貸し出し」からライセンスの認証を行ってください。

◆ オフラインで IJCAD を利用する手順



(※1) ▼ 体験版の IJCAD で表示される認証画面 (B-rite)



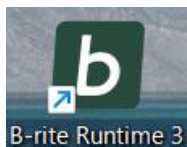
06-02 IJ アカウントのログアウト(アカウントの認証解除)

IJCAD を起動したときに作図画面が表示される場合は、ログイン済の IJ アカウントを通して、オンラインでのライセンス認証が行われています。

この状態ではオフラインで利用することが出来ませんので、ログアウト(アカウントの認証解除)を行います。

1. B-rite Runtime を起動

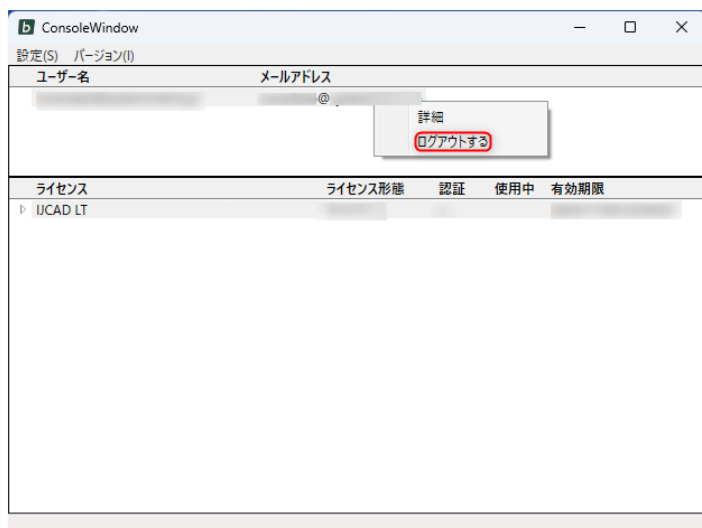
IJCAD の認証情報を管理している B-rite Runtime3 を起動します。



◀ B-rite Runtime 3 のアイコン

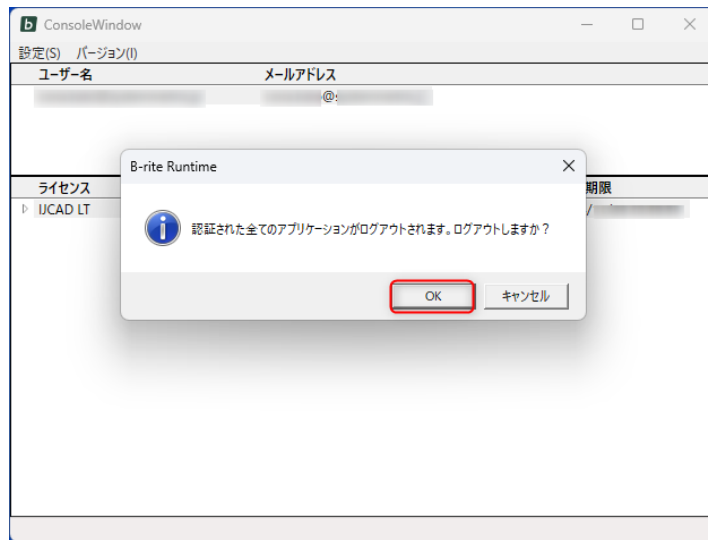
2. ログアウトする

B-rite Runtime のコンソールには、現在 IJCAD にログインしているユーザーが表示されています。表示されているユーザー名を右クリックし、「ログアウトする」をクリックします。



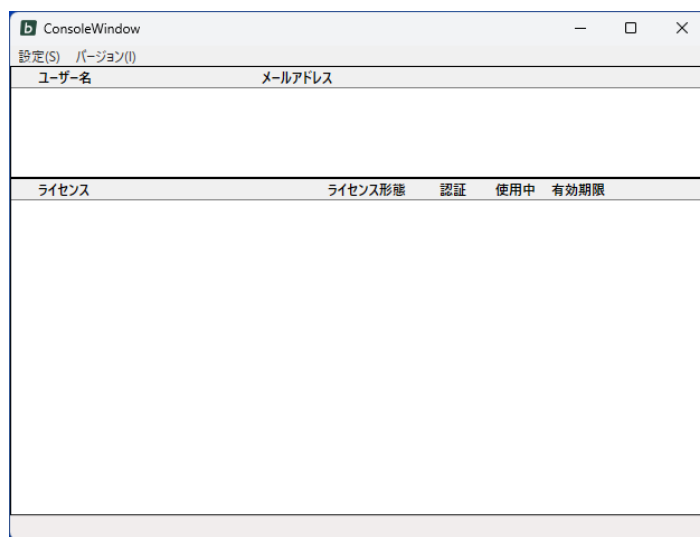
3. 全てのアプリケーションからログアウトする

続けて、「認証された全てのアプリケーションがログアウトされます。ログアウトしますか?」というメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。



4. ログアウト完了

B-rite Runtime のコンソールから、ユーザー名やライセンスの記載が消えたらログアウトの完了です。



06-03 ライセンスの貸し出しと認可

IJCAD を起動したときに認証画面が表示される場合は、ライセンスの貸し出しを行うことができます。

◆ 貸し出しファイルの作成

1. 貸し出しファイル(●●.seed)の作成

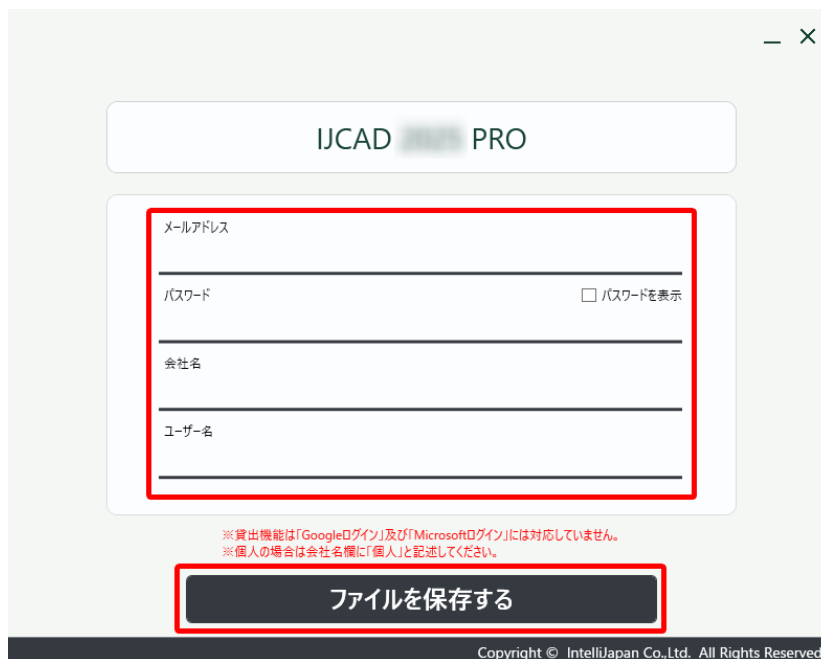
IJCAD を起動し、B-rite ライセンス認証画面を開きます。

「オフラインで認証する」欄にある、[貸出]ボタンをクリックします。



2. IJ アカウント情報の入力

貸出先を識別するためのメールアドレス、パスワード、会社名、ユーザー名を入力し、[ファイルを保存する]をクリックします。



3. 貸し出し期限の選択

貸し出し期間の終了日を選択し、[決定]ボタンをクリックします。

※ 体験版の利用期限を超えた日付も設定できますが、実際は体験版の利用期限までとなります。



4. 貸し出しファイル(●●.seed)を任意の場所に保存

貸し出しファイル(●●.seed)を保存するエクスプローラーが表示されます。デスクトップなど、分かりやすい場所に保存します。

5. 貸し出しファイルの作成完了

●●.seed ファイルが作成されていれば、貸し出しファイルを正しく作成できています。

◆ 認可ファイルの発行

IJStore で認可ファイルを発行します。この工程は、オンライン環境での作業が必要です。

「貸し出しファイルの作成」で作成した貸し出しファイル(●●.seed)を用意してください。

貸し出しファイルを異なるマシンで作成した場合は、USB 等を利用してオンラインのマシンへ移動します。

1. IJStore にログイン

IJStore(<https://manage.ijcad.jp/>)にログインします。体験版ライセンスを発行したアカウントへログインする必要があります。

2. 貸し出しファイルのアップロードページを開く

貸し出しファイルをアップロードし、ライセンスの認証を行います。

サイドメニューの **ライセンスの管理** > **ライセンスの貸し出し** をクリックします。



3. 貸し出しファイルをアップロード

ライセンスの貸し出しページ内に、貸し出しファイル(●●.seed)をドラッグ&ドロップします。

または、「ファイルを選択」をクリック後、エクスプローラーから貸し出しファイル(●●.seed)を選択し、[開く]ボタンをクリックします。

📁 ライセンスの貸し出し



4. 認可ファイルを保存する

貸し出しファイルを選択すると、自動的にサーバーへアップロードされライセンスが認証されます。

認証が通ると、認可ファイル(●●.au1)が自動でダウンロードされます。

ダウンロードフォルダなど、所定のフォルダに認可ファイル(●●.au1)がダウンロードされていることを確認します。

※認可ファイルが発行されると、所有しているライセンスが1本利用中の状態となります。ライセンスの返却がされるまで、利用中のライセンスはその他のマシンで利用できませんのでご注意ください。

06-04 オフラインでライセンス認証

「06-03 ◆認可ファイルの発行」で保存した認可ファイル(●●.au1)を、IJCAD ヘインポートして、オフラインでのライセンス認証を行います。この工程は、オフラインでの作業が可能です。

認可ファイルを異なるマシンで発行した場合は、USB 等を利用してライセンス認証を行うマシンへ移動します。

1. 認可ファイルの読み込み(インポート)

IJCAD を起動して認証画面を開き、「認可ファイル」欄にある「インポート」ボタンをクリックします。



2. 認可ファイルの選択

認可ファイルをインポートするためのエクスプローラーが開きます。認可ファイル(●●.au1)を選択します。

3. オフラインでの起動

認可ファイルのインポートが成功すると、確認ダイアログが表示されます。

[OK]を選択し、アプリケーションを起動します。

以降は、貸し出し時に設定した期限または、ライセンス期限のいずれか早い日時までオフラインで起動することができます。

06-05 ライセンスの手動返却

ライセンスの貸し出し時に指定した期日より早くライセンスを返却したい場合は、手動で返却する事もできます。

◆ 返却ファイルの作成(●●.au2)

1. B-rite Runtime を起動

IJCAD の認証情報を管理している B-rite Runtime3 を起動します。

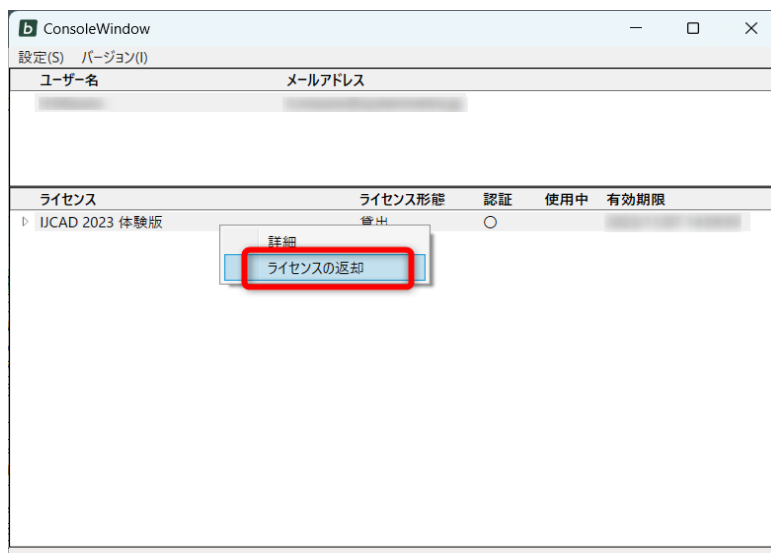


◀ B-rite Runtime 3 のアイコン

2. ライセンスの返却①

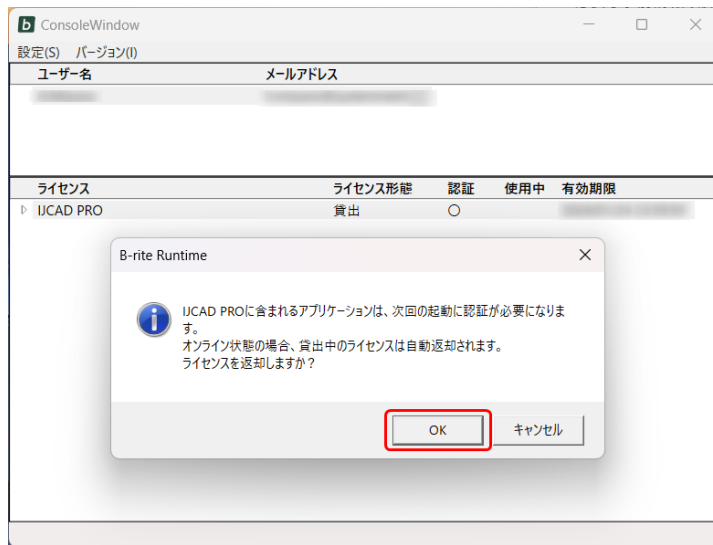
B-rite Runtime のコンソールには、現在 IJCAD のライセンスを貸し出しているユーザーと、貸し出し中のアプリケーション名が表示されています。

アプリケーション名を右クリックし、「ライセンスの返却」をクリックします。



3. ライセンスの返却②

「IJCAD <グレード>に含まれるアプリケーションは、次回の起動に認証が必要になります。ライセンスを返却しますか?」という旨のメッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックします。



※ライセンスの返却作業は、オンライン環境で行うとこれにて完了いたします。

以下の作業は、オフライン環境にて返却作業を行う方のみ実施ください。

4. 返却ファイルを保存

ライセンスを返却するため、返却ファイル(●●.au2)が作成されます。エクスプローラーから、デスクトップなどの分かりやすい場所に保存します。

5. 返却ファイルの保存完了

「ファイルをエクスポートしました」というメッセージが表示されたら[OK]ボタンをクリックします。

以上で返却ファイルの保存が完了しました。

◆ ライセンスの返却

IJStore でライセンスの返却を行います。この工程は、オンライン環境での作業が必要です。

「返却ファイルの作成(●●.au2)」で作成した返却ファイル(●●.au2)を用意してください。

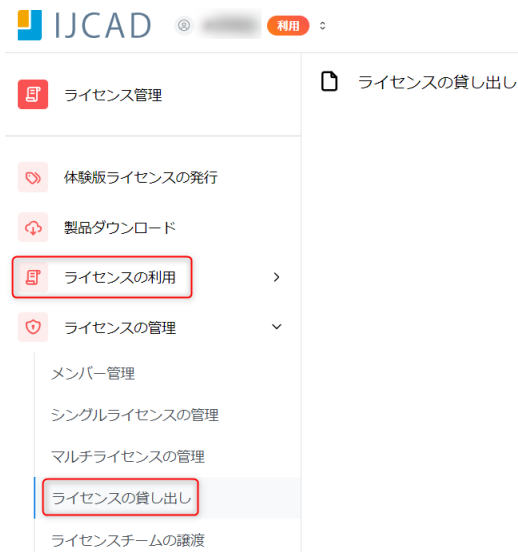
返却ファイルを異なるマシンで作成した場合は、USB 等を利用してオンラインのマシンへ移動します。

1. IJStore にログイン

IJStore(<https://manage.ijcad.jp/>)にログインします。体験版ライセンスを貸し出したアカウントへログインする必要があります。

2. ライセンスの貸し出しページを開く

サイドメニューの **ライセンスの管理** > **ライセンスの貸し出し** をクリックします。



3. 返却ファイルのアップロードタブを開く

ライセンスの貸し出しページでは、貸し出しと返却タブが表示されています。今回は返却を行うため、「返却」タブをクリックし開きます。



4. 返却ファイルをアップロード

返却タブ内に、返却ファイル(●●.au2)をドラッグ&ドロップします。

または、「ファイルを選択」をクリック後、エクスプローラーから返却ファイル(●●.au2)を選択し、[開く] ボタンをクリックします。

ライセンスの貸し出し



5. 返却の完了

正しくライセンスの返却ができると、「処理が完了しました」というメッセージが表示されます。

以上で、貸し出ししていたライセンスの返却が完了です。



ライセンスの返却が完了すると、利用中となっていたライセンスが解放されます。
解放されたライセンスは、オンライン・オフライン共に利用できるようになります。

07

IJCAD のアンインストール

07-01 IJCAD のアンインストール

アンインストールは、[[アプリと機能](#)]、[[コントロールパネル](#)]から 2 つの方法で可能です。

◆ アンインストール手順(アプリと機能)

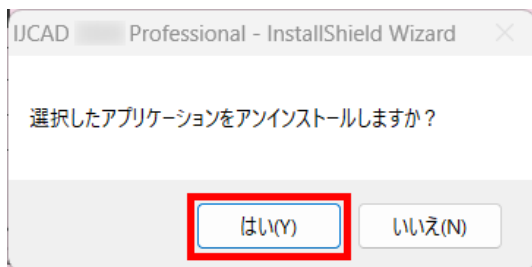
1. アンインストールの画面へ

Windows スタートメニューを右クリックし、
[設定]>[アプリ]>[インストールされているアプリ]をクリックした後
以下の手順にてアンインストールのメニューを開きます。



2. アンインストール

インストーラが起動し、確認のメッセージが表示されますので[はい]をクリックしてください。



3. アンインストールの完了

ダイアログが表示されたら、[終了]ボタンをクリックします。



4. ユーザーデータの削除

アンインストール後、ユーザーデータを削除してください。

C:\¥Users¥(ユーザー名)¥AppData¥Roaming¥IntelliJapan
¥IJCAD(製品名またはグレード)¥R(バージョン下2桁)

◆ アンインストール手順(コントロールパネル)

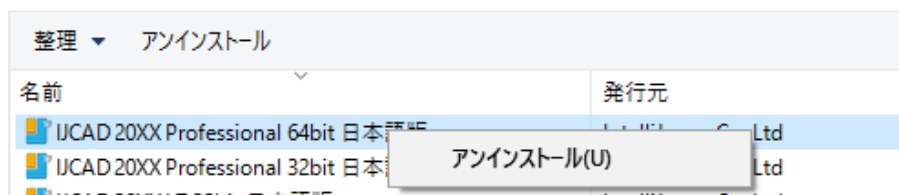
1. アンインストールの画面へ

コントロールパネルを開き、[プログラムのアンインストール]を選択します。

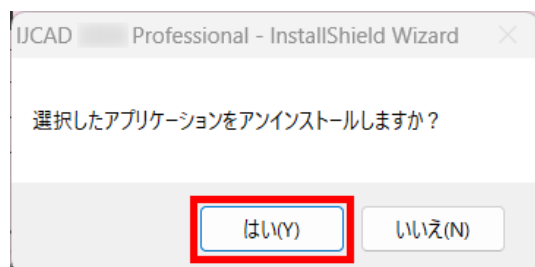


2. アンインストール

リストより[アンインストールしたい IJCAD]を選択した状態でマウスを右クリックし、表示されるメニューから[アンインストール]をクリックしてください。



インストーラーが起動し、確認のメッセージが表示されますので[はい]をクリックしてください。



3. アンインストールの完了

ダイアログが表示されたら、[終了]ボタンをクリックします。



4. ユーザーデータの削除

アンインストール後、ユーザーデータを削除してください。

C:¥Users¥(ユーザー名)¥AppData¥Roaming¥IntelliJapan
¥IJCAD(製品名またはグレード)¥R(バージョン下2桁)

- ※ IJCAD をご利用されない場合、B-rite Runtime 3 も同時にアンインストールをお願いいたします。
手順は IJCAD のアンインストールと同様、[\[アプリと機能\]](#)、[\[コントロールパネル\]](#)からアンインストールが可能です。
ユーザーデータの削除は必要ございません。

08

マイアカウント

08-01 アカウント情報の変更

マイアカウントのページから、以下のアカウント情報の変更が可能です。

- ◆ ユーザー名の変更
- ◆ 認証プロバイダーの追加・解除
- ◆ パスワードの変更・追加
- ◆ 退会


ページ右上のヘッダーメニューのアイコンをクリックすると、マイアカウントが表示されます。







編集列のアイコンをクリックすると各項目の編集が可能です
※メールアドレスの変更は出来かねます。

ホーム / マイアカウント

マイアカウント



決定

項目	値	編集
認証プロバイダー	メール認証	
メールアドレス	
パスワード	
ユーザー名	

一度退会すると、購入したすべてのライセンスが破棄されます。再び元に戻すことはできません。

退会する

- ◆ 認証プロバイダー
認証プロバイダーは、IJStore にログインする方法の「Google 認証」「Microsoft 認証」「メール認証」を解除することが可能です。
- ◆ パスワード
パスワードの変更が可能です。
またメール認証を加えたい場合、パスワードを入力する事で「メール認証」を加えることが可能です。

- ◆ ユーザー名
ユーザー名の変更が可能です。

08-02 ログイン方法の追加

[メール認証](#)や、[Google ログイン\(認証\)](#)、[Microsoft ログイン\(認証\)](#)を追加する事が可能です。

- ◆ メール認証の追加

1. マイアカウントを開く

ページ右上のヘッダーメニューのアイコンをクリックして、マイアカウントを開きます。



2. パスワードの編集

「パスワード」の項目の「編集」アイコンをクリックします。

項目	値	編集
認証プロバイダー	Google 認証	
メールアドレス@.....	
パスワード	なし	
ユーザー名	

3. パスワードの設定

パスワードの設定画面が表示されます。任意のパスワードを入力し、「送信する」ボタンをクリックします。

パスワードの再設定 ×

新しいパスワード *

.....

※ パスワードを変更すると、認証プロバイダーにメール認証が
加わります。

キャンセル
送信

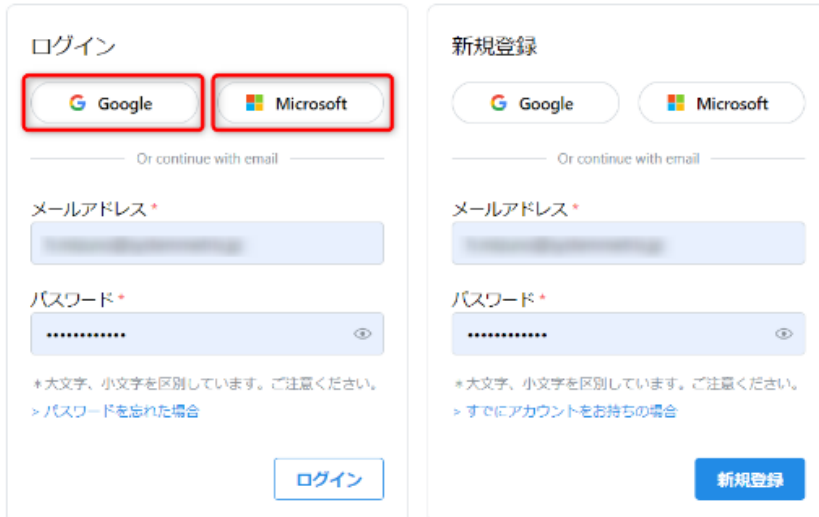
マイアカウントの認証プロバイダーに「メール認証」が追加されています。

項目	値	編集
認証プロバイダー	Google 認証、メール認証	
メールアドレス@gmail.com	
パスワード	
ユーザー名	

◆ Google ログイン(認証)、Microsoft ログイン(認証)の追加

1. ログイン方法の選択


IJ アカウントのログインページを開き、「Google」または「Microsoft」ボタンをクリックします。



2. 認証方法の追加

Google ログイン(認証)、Microsoft ログイン(認証)を追加する IJ アカウントと同じメールアドレスの Google アカウントを選択、またはログインします。

マイアカウントを確認して頂くと、認証プロバイダーに追加されています。

項目	値	編集
認証プロバイダー	Google 認証、メール認証	
メールアドレス@gmail.com	
パスワード	
ユーザー名	